

令和4年度豊田市駅東口
まちなか広場
拠点施設運営・管理事業
評価会議評価結果報告
令和5年3月



「とよた中学美術フェスタ」受賞作品

とよしば

豊田 Toyota Creative Base Area



「とよた中学美術フェスタ」授賞式



「とよた中学美術フェスタ」受賞作品

概要

日時 令和5年1月23日（月）

午後1時から午後4時まで

場所 豊田市中心図書館6階多目的ホール

評価委員



委員名	所属・役職
河木 照雄	(一社)TCCM 代表理事
名畑 恵	錦二丁目エリアマネジメント（株）代表取締役
飯石 藍	公共R不動産コーディネーター
鈴木 美央	東京理科大学 講師
西脇 委千弘	豊田市 産業部長
阿久津 正典	豊田市 都市整備部長

評価項目

1. 運営・管理状況評価

売上（収益性）、来場者数、広場使用回数、企画実施回数、
スクール事業内容、露出度

2. アウトカム評価

滞留行動

3. 施設ミッションの達成度評価

- ・ 世代、国籍を超えた多様な人々の集いと交流の場となること
- ・ 豊田ならではの「おもてなし」を体現する憩いの場となること
- ・ 市民の「やりたい」が生まれる自己実現の場となること
- ・ 街への愛着や新たな活動の担い手が育まれる場になること

とよしば 得点について

Toyota Creative Base Area

評価得点

評価項目に基づいて数値による採点を行った結果、810点満点中、725.5点の得点となり、**優れている**と評価した。

評価基準	
729点以上	大変優れている
648点以上	優れている
567点以上	目標を達成している
486点以上	目標達成に近づいている
405点以上	目標達成の可能性が低い

昨年度に引き続いて中学校美術部の学外活動を実現



おいでん祭りの際に滞留空間を設置



今年度評価できる事項及び改善を要する事項

- 多様な世代を受け入れる施設及び広場の管理運営を体現できたことを評価する。
- 利用者や出来事を丁寧に観察し、様々な工夫を凝らすことで、人と空間が共に育まれる場となり、心地の良い状況を生み出したと言える。
- 周辺地域や他の事業者など対話をより丁寧に深め、共働関係を築くことを期待する。

仁王像の前にクッションを置いて滞留を誘発



駐輪場兼ベンチを利用する若年層



事業期間全体の総評

- コロナ禍という厳しい状況の中で、公共空間の新しい可能性を示してくれたことは新しい価値の創造につながった。
- 人が集い、コミュニティを育み、自分の居場所となるプロセスを創り上げることができ、とよしば及び市にとって、大きな財産となった。

中京テレビと連携して、アニメ「シキザクラ」を屋外上映。出演声優によるアテレコの企画も実施



滞留のきっかけを生み出す
気軽に参加可能なワークショップを展開



豊田市駅東口まちなか広場拠点施設運営・管理事業
評価委員会 会長 河木 照雄